

# グラフィックサンプル出力検証機の使い方ガイド

## ■機材の種類

### UVプリンター

MUTOH XPJ 461UF

アクリル板など厚みのある平面素材に印刷ができる  
4色+ホワイト・クリアが使えるUVプリンター。

印刷サイズ：W483×D329mm（A3ノビ）まで

材料高さ：70mm以下

色数：CMYK、ホワイト、クリア（バーニッシュ）



### 大判プリンター

CANON PRO 4100S

B0サイズポスターが印刷できる大判のインク  
ジェットプリンター

用紙幅：1,118mm以下

用紙：厚口マット、厚口光沢紙、防災クロス、  
防水マット紙等のロール紙

色数：8色

持込みのロール紙、カット紙も使用可能です。



### 分光測色計

KONICA MINOLTA CM 26dG

小型で軽量、色彩と同時に光沢が測定できる分光測色計

表示項目：色彩値、色差値、疑似カラー、  
色彩値グラフ、色差グラフ、分光グラフ



## ■UVプリンターの印刷データの作り方

illustratorを使ったデータの作成方法について

- アートボードサイズ
- 印刷メディアと同程度のサイズにする
- 裁ち落とし：天地左右0mm
- カラーモード：CMYKカラー

■ホワイトやクリアで印刷するデータ  
それぞれの特色スウォッチを作成し、その色で  
線や塗りを指定してください。

注意！特色スウォッチの名前が1文字でも違う、カラータイプがブ  
ロセスカラーになっているとホワイトやクリアで印刷できません。

【ホワイトの場合】□名前：Spot\_White

※色は任意の色を設定（例：C100 M0 Y0 K0）

【クリアの場合】□名前：Spot\_Varnish

※色は任意の色を設定（例：C0 M100 Y0 K0）

最後にPDF形式で保存してください。

## 印刷とレーザーカッターを組み合わせる 使用する場合

- カットパスについて
- 別レイヤーを作成
- クローズパスで作成
- 絵柄とパスは2mm以上の余白を確保
- 別レイヤーで【位置決めマーク：直径6.35mm ●黒丸】  
をカットパス外側対角線上に2個配置

### ■保存方法

印刷するデータと【位置決めマーク】（カットパス  
は非表示に）をPDF形式で保存。  
その後カットデータと【位置決めマーク】以外は削  
除してRGBデータに変換してから、AI形式で保存し  
て下さい。